

ご説明資料

# 平成27年度第2四半期決算について

平成27年10月30日



ずっと先まで、明るくしたい。

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれております。こうした記述は将来の業績を保証するものではなく、リスクと不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境に関する前提条件の変化などに伴い変化することにご留意ください。

( 余 白 )

### 【平成27年度第2四半期連結決算の概要（対前年同四半期）】

- ・当社におきましては、原子力発電所の停止が長期化し、原子力を代替する火力燃料費等が増大しており、川内原子力発電所1号機は9月10日に通常運転に復帰いたしましたが、依然として厳しい収支・財務状況が続いており、修繕工事等の年度内繰延べなど緊急的な支出抑制に取り組んでいます。
- ・このような状況のもと、当第2四半期につきましては、前年度後半からの燃料価格の大幅な下落により燃料費が減少した一方で、燃料費調整による電灯電力料への燃料価格下落の反映が期ずれすることなどにより、経常黒字となりました。
- ・当第2四半期の連結収支につきましては、収入面では、電気事業において、燃料費調整の影響による料金単価の低下などにより電灯電力料は減少しましたが、再エネ特措法交付金が増加したことなどから、売上高は前年同四半期に比べ0.2%増の9,313億円、経常収益は0.2%増の9,386億円となりました。
- ・一方、支出面では、電気事業において、再生可能エネルギー電源からの購入電力料は増加しましたが、燃料価格の大幅な下落や川内原子力発電所1号機の発電再開などにより燃料費が減少したことに加え、グループ一体となった費用削減に取り組んだ結果、経常費用は9.9%減の8,730億円となりました。
- ・以上により、経常損益は前年同四半期の損失319億円から改善し655億円の利益、親会社株主に帰属する四半期純損益は前年同四半期の損失359億円から改善し535億円の利益となりました。
- ・中間配当につきましては、誠に遺憾ではございますが、見送らせていただきました。

# 平成27年度第2四半期決算

## 連結

(億円、%)

	H27/2Q	H26/2Q	増減	増減率
経常収益	9,386	9,371	14	0.2
売上高[再掲]	9,313	9,295	18	0.2
経常費用	8,730	9,691	960	9.9
経常損益	655	319	975	-
特別利益	29	10	18	-
親会社株主に帰属する 四半期純損益	535	359	894	-

## 個別

(億円、%)

	H27/2Q	H26/2Q	増減	増減率
経常収益	8,850	8,819	30	0.3
売上高[再掲]	8,703	8,769	65	0.8
経常費用	8,197	9,234	1,036	11.2
経常損益	652	415	1,067	-
特別利益	24	86	61	-
四半期純損益	565	346	912	-

## (参考)主要諸元表

	H27/2Q	H26/2Q	増減
販売電力量	395億kWh	402億kWh	7億kWh
原油CIF価格	59\$/b	110\$/b	51\$/b
為替レートの	122円/\$	103円/\$	19円/\$
原子力設備利用率 (発電電力量)	4.5% (9.4億kWh)	0%	4.5%

# 平成27年度業績予想

## 【平成27年度通期業績予想及び期末配当予想】

- ・ 売上高につきましては、電気事業において、再エネ特措法交付金の増加はありますが、販売電力量が減少することなどから、前回公表値を下回り、1兆8,650億円程度となる見通しです。
- ・ 利益予想につきましては、原子力発電所の停止が長期化する中、川内原子力発電所2号機は11月中旬の通常運転復帰を目指していますが、費用全般にわたり、安全確保・法令遵守・安定供給を前提に、引き続き、徹底した削減に取り組む必要があり、今後、それらの状況を見極めていくため未定としております。なお、業績予想が可能となった時点で、速やかにお知らせいたします。
- ・ 平成28年3月期の期末配当につきましては未定としており、今後、配当予想が可能となった時点で、速やかにお知らせいたします。

### 連結

(億円、%)

	今回公表	前回公表	増減	増減率
売上高	18,650	18,800	150	0.8
営業損益	-	-	-	-
経常損益	-	-	-	-
親会社株主に帰属する 当期純損益	-	-	-	-

### 個別

(億円、%)

	今回公表	前回公表	増減	増減率
売上高	17,350	17,500	150	0.9
営業損益	-	-	-	-
経常損益	-	-	-	-
当期純損益	-	-	-	-

(参考)主要諸元表

	今回公表	前回公表	増減
販売電力量	803億kWh	811億kWh	8億kWh
原油CIF価格	57\$/b	60\$/b	3\$/b
為替レート	121円/\$	124円/\$	3円/\$
原子力設備利用率			

( 余 白 )

# 平成27年度第2四半期決算〔個別〕

## 販売電力量

(百万kWh、%)

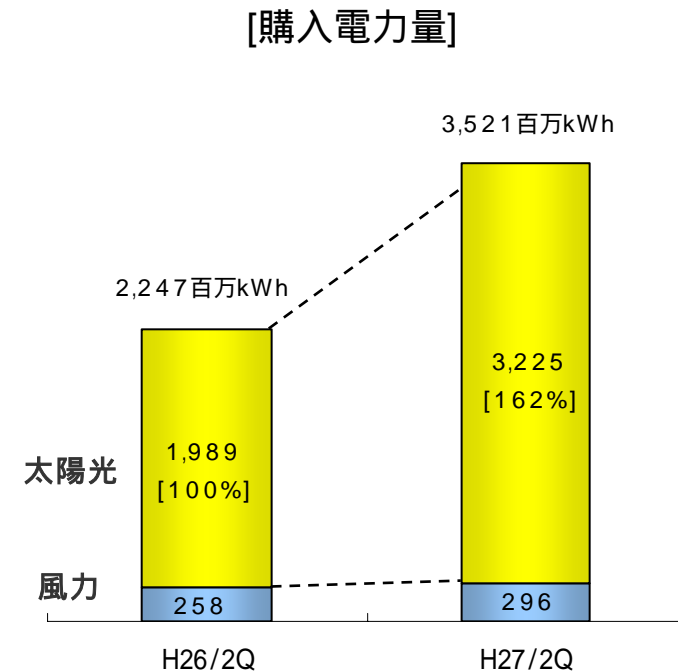
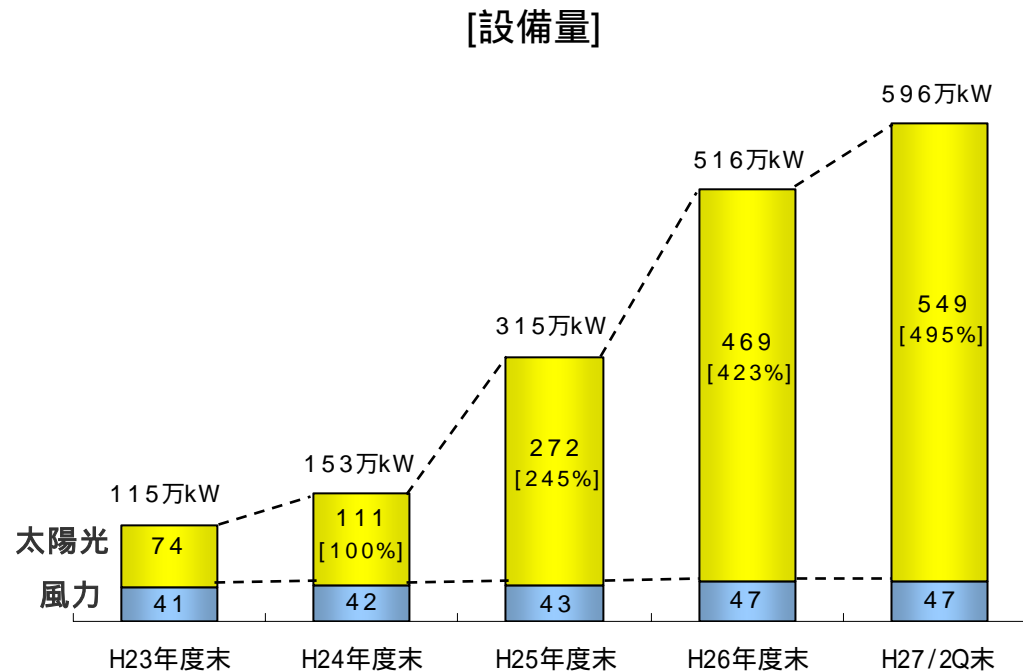
		H27/2Q	H26/2Q	増 減	前年同期比
特 定 規 模 以 外	電 灯	13,033	13,040	7	99.9
	電 力	2,433	2,463	30	98.8
	電 灯 電 力 計	15,466	15,503	37	99.8
特 定 規 模 需 要		24,000	24,723	723	97.1
販 売 電 力 量 合 計		39,466	40,226	760	98.1
再 掲	一 般 需 要	27,742	28,107	365	98.7
	大 口 電 力	11,724	12,119	395	96.7

## 発電電力量

(百万kWh、%)

		H27/2Q	H26/2Q	増 減	前年同期比
自 社	水 力	2,976	2,523	453	118.0
	( 出 水 率 )	(113.0)	(97.8)	(15.2)	
	火 力	25,036	27,941	2,905	89.6
	原 子 力	938	-	938	-
	( 設 備 利 用 率 )	(4.5)	( - )	(4.5)	
	新エネルギー等	658	648	10	101.5
	計	29,608	31,112	1,504	95.2
他 社		12,688	11,765	923	107.9
( 新エネルギー等再掲 )		(3,734)	(2,458)	(1,276)	(151.8)
融 通		274	468	194	58.5
揚 水 用		316	75	241	422.4
合 計		42,254	43,270	1,016	97.7

# (参考) 太陽光・風力の設備導入及び電力購入の状況〔購入契約分〕



上記数値は他社電力購入契約分の合計（自社分は含まない）

	H26/2Q	H27/2Q
発受電電力量に占める割合	5.2%	8.3%

(参考) 発受電電力量のうち再エネの割合

	H26/2Q	H27/2Q
自社・他社合計	15.6%	19.9%

再エネは、太陽光、風力、バイオマス、廃棄物、地熱及び水力(揚水除き)の合計



# 平成27年度第2四半期決算〔個別〕

## 【収支比較表（個別）】

(億円、%)

		H27/2Q	H26/2Q	増 減	前年同期比	主な増減説明
経常収益	電 灯 料	2,954	3,021	66	97.8	販売電力量減 131 燃料費調整額差 427 (35 462) 再工ネ特措法賦課金 253 (494 240) 太陽光発電促進付加金 18 再工ネ特措法交付金 397 (1,071 674) 受取配当金 93 附帯事業営業収益 162
	電 力 料	4,365	4,645	280	94.0	
	( 小 計 )	(7,319)	(7,666)	( 347)	(95.5)	
	そ の 他	1,530	1,152	377	132.8	
	( 売 上 高 )	(8,703)	(8,769)	( 65)	(99.2)	
合 計		8,850	8,819	30	100.3	
経常費用	人 件 費	617	559	58	110.5	
	燃 料 費	2,041	3,428	1,386	59.6	CIF・レト差 802 火力発電構成差 138 販売電力量減 98 購入電力増 77 原子力 70 出水増 46
	購 入 電 力 料	2,114	1,942	172	108.9	他社購入電力料 247 (再工ネ特措法買取額 467[1,318 851] 他社火力 218) 地帯間購入電力料 75
	修 繕 費	584	532	52	109.9	
	減 価 償 却 費	801	827	26	96.8	
	支 払 利 息	188	193	4	97.5	
	公 租 公 課	450	451	1	99.7	
	原子力パ`ックメント`費用	85	103	17	82.7	
	そ の 他	1,312	1,196	116	109.7	再工ネ特措法納付金 253 (494 240) 諸経費 6 附帯事業営業費用 143
合 計		8,197	9,234	1,036	88.8	川内原子力1号機再稼働影響 110
( 営 業 損 益 )		(714)	( 242)	(956)	(-)	
経 常 損 益		652	415	1,067	-	
渴 水 準 備 金		39	3	35	-	
特 別 利 益		24	86	61	28.5	固定資産売却益 86 有価証券売却益 24
法 人 税 等		71	13	58	541.0	
四 半 期 純 損 益		565	346	912	-	

(注)下線部は再工ネ固定価格買取制度関連

# (参考) 燃料費調整の期ずれ影響

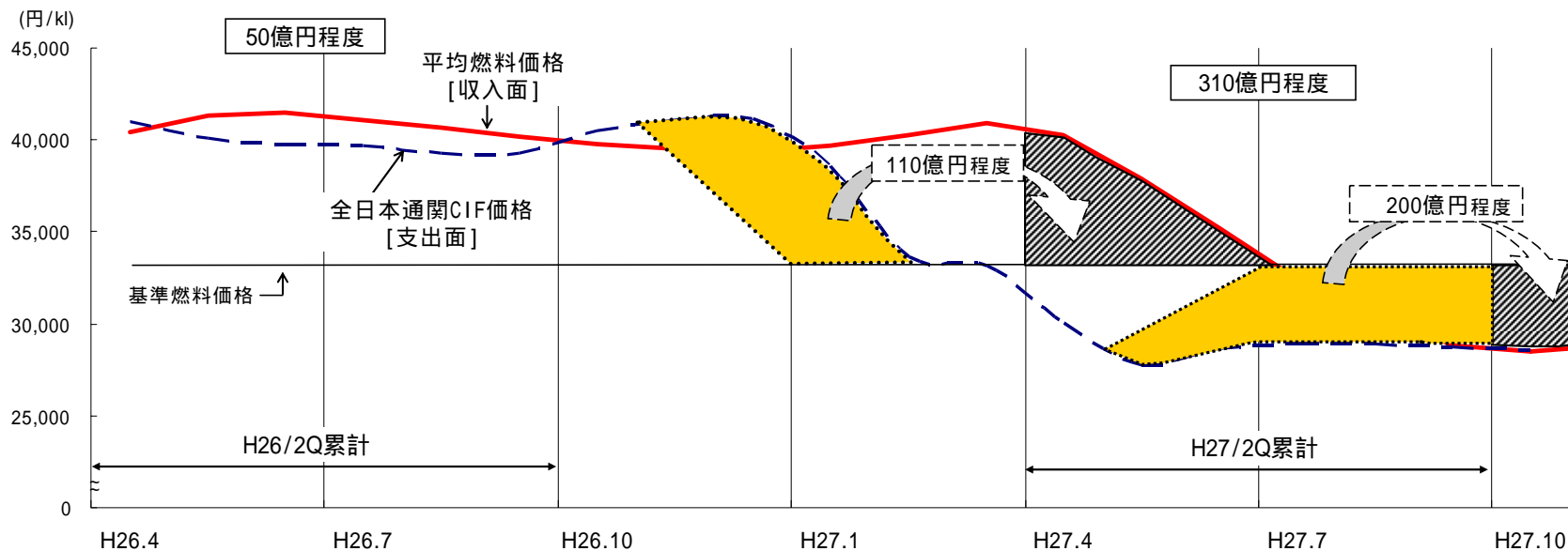
前年度後半からの燃料価格の大幅な下落の影響については、

- ・ 基準燃料価格を上回った前年度後半の燃料価格は、  
当第2四半期(累計)の収入増として反映 [110億円程度]
- ・ 基準燃料価格を下回る当第2四半期(累計)の燃料価格の大半は、  
当第2四半期(累計)の収入減としては反映されず、当第3四半期以降に繰越し [200億円程度]

この燃料費調整の期ずれ影響により、収支は好転 [310億円程度] (前年同四半期: 50億円程度)

3か月ごとの燃料価格の平均値を2か月の期ずれで反映 (例: 4月燃調:11~1月、5月燃調:12~2月、... 9月燃調:4~6月)

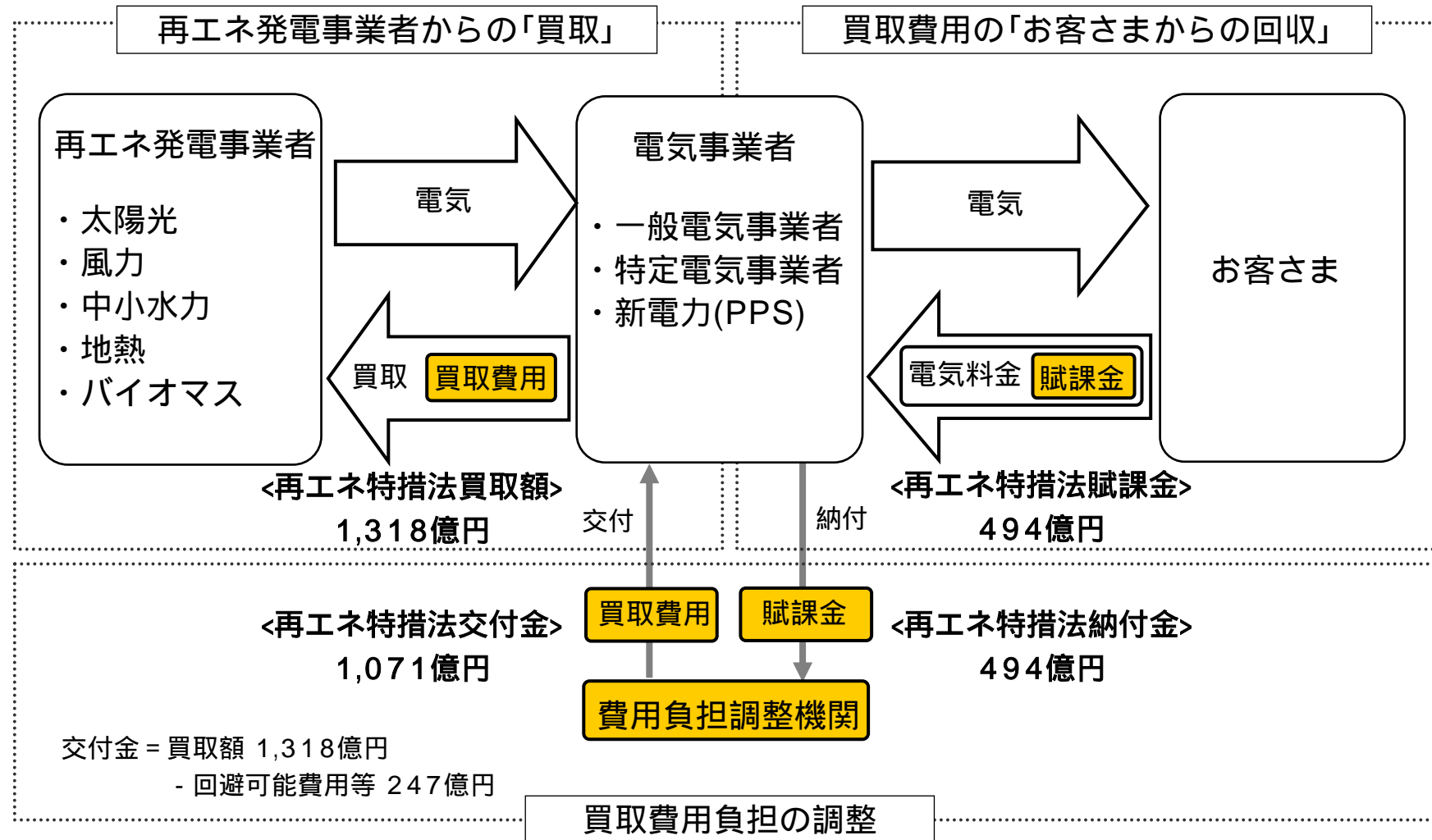
燃料価格下落による収支影響 (燃料費調整の期ずれイメージ)



(参考)

	H26.4	H26.5	H26.6	H26.7	H26.8	H26.9	H26.10	H26.11	H26.12	H27.1	H27.2	H27.3	H27.4	H27.5	H27.6	H27.7	H27.8	H27.9
全日本通関 原油CIF(\$/b)	109	109	110	112	111	106	101	91	79	63	50	55	56	59	64	64	59	51
全日本通関 LNGCIF(\$/t)	874	851	840	837	825	807	824	848	815	780	695	637	530	459	449	462	473	-

# (参考) 「再生可能エネルギーの固定価格買取制度」の仕組み



## 平成27年度 黒字化に向けた費用削減の取組みについて〔個別〕

- 平成27年4月に公表した効率化（通年目標値1,530億円）の取組みに加え、修繕工事の年度内繰延べなど、緊急的な支出抑制により、第2四半期までに1,480億円の費用を削減しました。
- 今後、平成27年度の黒字化に向け、安全確保・法令遵守・安定供給を前提に、引き続き、徹底した費用削減に取り組んでまいります。

費目	H27料金原価織込効率化額 (億円)	第2四半期
		費用削減実績(億円)
修繕費	280	520
その他経費(諸経費等)	220	280
人的経費	510	220
燃料費・購入電力料	220	220
減価償却費	300	240
費用計 [燃料費・購入電力料除き]	1,530 [ 1,310]	1,480 [ 1,260]

〔参考〕資産売却関係実績

(億円) 億円未満は切捨て

項目	H27年度第2四半期		H25～H27年度累計		値上げ認可時計画 (H25～H27累計) 売却額等	内容など
	売却額等	売却益等	売却額等	売却益等		
固定資産	8	7	428	377	100	九電記念体育館用地、九州エネルギー館、桜坂研修所、恵比寿荘、渡辺通駐車場用地、社宅跡地等
有価証券	株式等	45	24	149	110	証券会社、通信会社株式等
	退職給付信託	0	0	320	217	当社保有株式を将来の退職給付に充てるために信託したもの(収益は損益計算書の退職給付信託設定益に計上)
合計	53	31	897	704	140	-

## 【連結貸借対照表】

- ・ 総資産は、現金及び預金などの流動資産が減少したことから、前年度末に比べ1,124億円減少しました。
- ・ 負債は、有利子負債の減少や、前年度末において計上した未払の工事代金の支払などにより、1,598億円減少しました。
- ・ 純資産は、純利益の計上などにより、474億円増加しました。  
この結果、自己資本比率は10.2%となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益

### 連結

(億円)

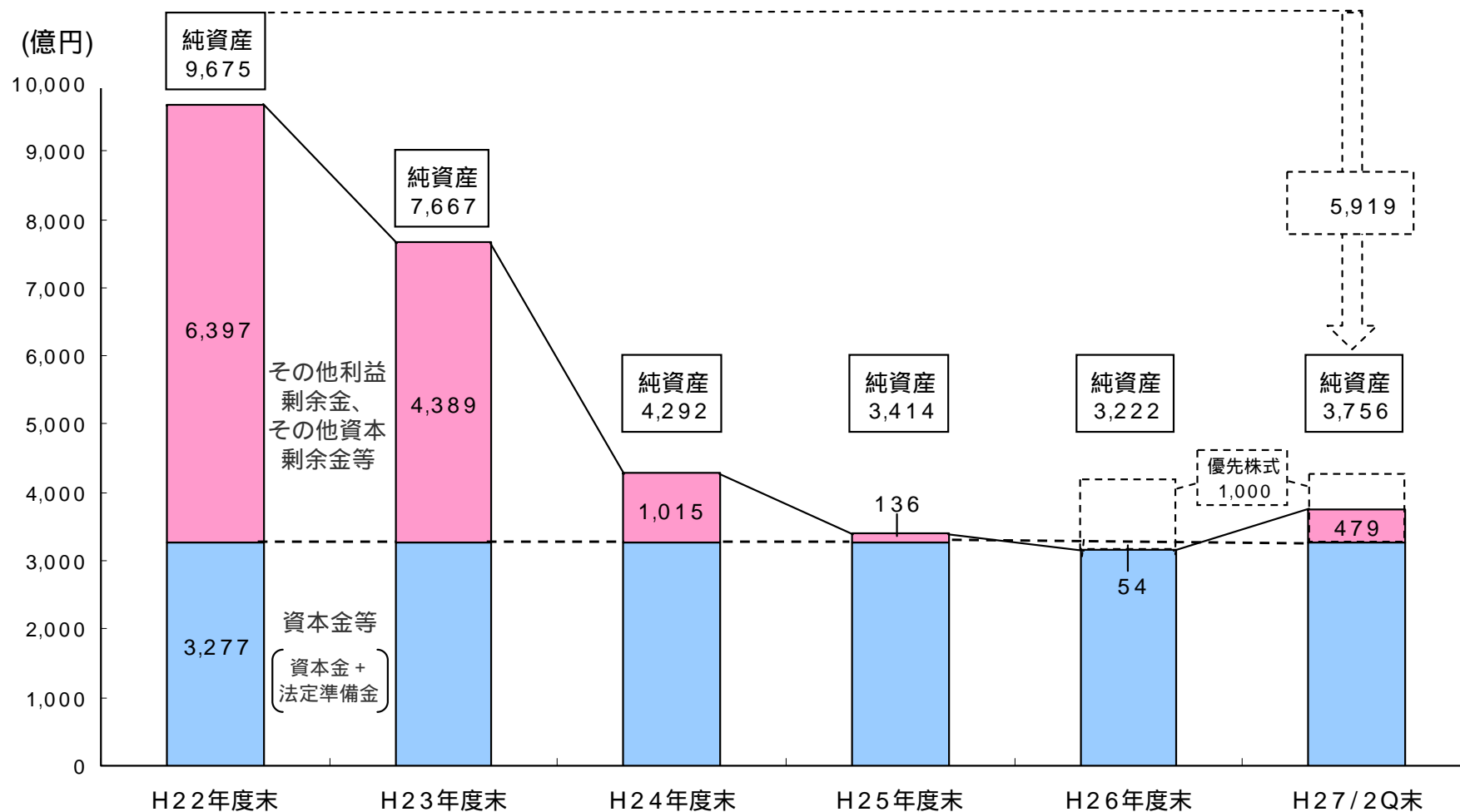
	H27/2Q末	H26年度末	増 減
総 資 産	46,722	47,847	1,124
負 債	41,738	43,337	1,598
有利子負債残高	32,260	33,379	1,119
純 資 産	4,984	4,509	474
自己資本比率(%)	10.2	9.0	1.2

### 個別

(億円)

	H27/2Q末	H26年度末	増 減
総 資 産	42,651	43,909	1,257
負 債	38,894	40,686	1,791
有利子負債残高	30,457	31,682	1,224
純 資 産	3,756	3,222	533
自己資本比率(%)	8.8	7.3	1.5

# (参考) 当社の財務状況の推移〔個別〕



自己資本比率(%)	24.9	18.7	10.2	8.1	7.3	8.8
-----------	------	------	------	-----	-----	-----